



才57号 発行所 小田原市役所 小田原市幸1の138 小田原編集発行人 石井重治 印刷所 石井印刷所 又進堂印刷所 定価 一部 三円

十二月末現在で 全国一斉工業調査実施さる

毎年十二月末日現在で行われる工業調査が、本年も統計法にもとづく指定統計才十号として実施され、調査の目的、全国の製造工業の面から、我が国経済活動の実態を明かにする最も重要な統計を作るため行われ、作成された統計表は通商産業行政上の資料とするだけでなく、国の諸施策上の資料ともなり、その他研究資料として広く利用され、かつ、我が国の経済事情を海外に紹介するための具体的資料ともなります。従ってこの調査票は課税の資料などには絶対的に使用されませんから、調査の目的を深く認識され、正しい申告をして下さい。

農産物品評会盛大に開催さる

本年度農産物品評会が去る十二月三日から六日に亘り小田原市中央公民館において、今回の町村合併を記念して盛大に開催されました。総出品点数九四〇点に及び品評会開催以来の記録であり、又優良品が多数出品されました事は本市農業振興を裏付けるものであり、皆様の御努力と御協力に對し深く感謝いたして、お礼状をお六日前午十時より、市役所議場において、褒賞授けられ、式式を行い、茄子増取町評会、葉たばこ品評会及びたばこ苗品評会の入賞者も同時に褒賞されました。

優等賞（石橋）中島 克巳
優等賞（果菜連会長賞）松原養鶏場
優等賞 風祭
優等賞 米成田 村越 徳蔵
優等賞 練馬大根 濱野 信壽
優等賞 北久保 ほうれん草

建設たより
防火貯水槽新設工事（三カ所）
市内十字四丁目地内御作小路防火水槽（四〇立方メートル）工事費三三九〇〇〇円、二十九年十二月一日着工、三十年二月十五日完工予定
市内蓮正寺堂地内螢田防火水槽（四〇立方メートル）工事費三三九〇〇〇円、二十九年十二月一日着工、三十年二月十五日完工予定
市内久野坂下地内坂下防火水槽（四〇立方メートル）工事費三三九〇〇〇円、二十九年十二月一日着工、三十年二月十五日完工予定
市は総合グラウンド建設と道路整備に使用するため今度八ト、マカダム型

全国三等一席に入賞 国連ポスター懸賞募集
さきに日本国際連合協会と本部小田原支部では、国連本部と共催のもと十月二十四日の国連デーを記念して行いましたところ、市内の小、中学生及び一般から四十六点の応募作品があり、十月十八日の支部審査の結果、次の優秀作品及び佳作を選び、本部審査会に送付いたしました。このうち、本市早川小学校二年生加藤京子さんのポスターは、本部審査会で小学生の部の二等一席に、更に十二月四日開催された全国大会において三等一席に入賞いたしました。文化の日を記念して小田原市青少年福祉協議会が恒例として行っている「篤行児童表彰式」は、去る十一月三日午前十時から市議会議場において、父兄、求職者及び関係者多数の参加を得て盛大に挙行政され、会長の鈴木市長からそれぞれ表彰状並びに賞品が贈られました。篤行児童は次の通りであります。

篤行児童の表彰式
太田 道子（早川小五年）
中学生の部
優秀作品
内田 節子（二、二年）
義島 広子（同 三年）
三枝 幸子（同 二年）
佳作
鈴木 英子（同 一年）
井上 米成（同 三年）
大菅 栄二（同 三年）
小沢 献一（同 二年）
東 英男（同 二年）

予備自衛官募集
自衛隊では、只今次の要領で予備自衛官を募集しております。志願手続その他詳細については、市役所庶務課（窓口四番）でお尋ね下さい。
募集資格
陸上自衛官（旧保安隊の保安官及び旧警察予備隊の警察官を含む）であつた期間が一年以上の者
募集期間
昭和三十年三月末日まで常時受付け。
募集人員 一五、〇〇〇名

市役所の年末年始の休み
市役所の執務は、本年は十二月十八日（火）まで、十九日（水）から正月三日まで休業させていただきます。
但し、十二月三十日まで本庁各支所を通じ、転出転入関係の事務を、また、本庁の戸籍係及び各支所では特にやむを得ない事情のある方のために、印鑑証明、戸籍及び住民登録関係の事務を取扱います。
公益質屋は例年の通り三十一日まで業務を行います。
なお、市役所内の市金庫は二十八日まで取扱いを終りますが、督促料、延滞金などの計算を必要としない納税は、市内の市金庫（横浜興信銀行、駿河銀行及び小田原信用金庫）で三十一日まで取扱います。

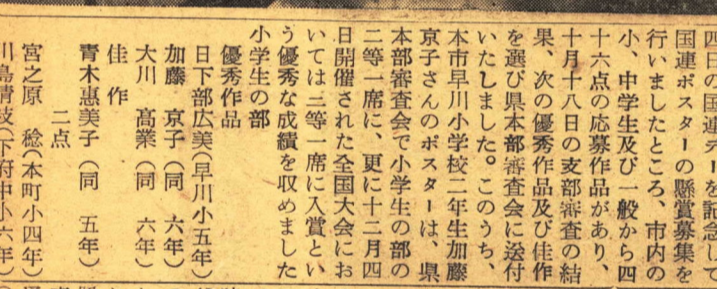
基本選挙人名簿が確定いたしました
九月十五日現在で調製した基本選挙人名簿は十二月二十日をもって、次のように記載者数が確定いたしました。
米年十二月十九日までに進行される選挙にはこの名簿が基本になつて行われます。
男 二九、五二一
女 三三、七五三
計 六三、二七四
なお、三浦相模海漁業調整委員会委員選挙人名簿の記載者数も次の通り十二月二十日確定いたしました。
男 一、三八〇
女 五八三
計 一、九七五

新条例の概要

●小田原市役所支所設置条例
例の一部を改正する条例
上府中村はじめ五カ町村の合併に伴い、それぞれ旧町村役場の位置に支所を設置することを定めたもの。これによつて本市は、従来の六支所に新たに五支所を加え、十一の支所を数えるに至りました。
●小田原市職員定数条例の一部を改正する条例
五カ町村と小田原市との合併により旧町村の職員は、小田原市の職員となつたので、この分につき職員定数の増加を定めたものであり、内訳は、支所の職員七十四名、農業委員会の職員六名、教育委員会の事務局長の職員七名、学校の職員一七八名、計二六五名の増であります。
●小田原市消防団員の定数
市市税賦課徴収条例の規定

●小田原市国民健康保険条例の臨時特例に関する条例
例の一部を改正する条例
合併により従前の町村の消防団は改編されて小田原市消防団の分団となりました。この条例はこれら分団員の定数を増加させたものであります。
●小田原市地区農業者会長の選挙による委員定数条例の一部を改正する条例
上府中、下曾我、国府津、酒匂及び片浦の各地区農業者会の選挙による委員定数を他の地区農業者会と同様にそれぞれ十人と定めたもの。
●小田原市市税賦課徴収条例の臨時特例に関する条例
例の一部を改正する条例
十二月一日以降、旧上府中村はじめ旧五カ町村の区域において徴収する市市税及び固定資産税については、従前の町税又は村税賦課徴収条例の規定により年税額が決定されているので、本年度に限り、小田原市市税賦課徴収条例の規定

●小田原市国民健康保険条例の臨時特例に関する条例
例の一部を改正する条例
合併により従前の町村の国民健康保険が実施されていましたが、本年度に限り、保険料算出の基礎及びその計算については、小田原市国民健康保険条例の規定にかかわらず、従前の通り扱いを定めておきます。
●保育所設置条例
旧下曾我村及び旧片浦村の経営にかかるとして保育所を市立の保育所としてそれぞれ設置することを定めたもの。その名称及び位置は次の通りです。
下曾我保育園（小田原市曾我原三四七番地）
片浦保育園（小田原市江浦三三七番地）
以上七つの条例は何れも十二月一日公布施行



写真は会場風景

●小田原市国民健康保険条例の臨時特例に関する条例
例の一部を改正する条例
合併により従前の町村の国民健康保険が実施されていましたが、本年度に限り、保険料算出の基礎及びその計算については、小田原市国民健康保険条例の規定にかかわらず、従前の通り扱いを定めておきます。

●小田原市国民健康保険条例の臨時特例に関する条例
例の一部を改正する条例
合併により従前の町村の国民健康保険が実施されていましたが、本年度に限り、保険料算出の基礎及びその計算については、小田原市国民健康保険条例の規定にかかわらず、従前の通り扱いを定めておきます。

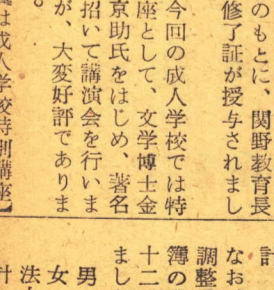
●小田原市国民健康保険条例の臨時特例に関する条例
例の一部を改正する条例
合併により従前の町村の国民健康保険が実施されていましたが、本年度に限り、保険料算出の基礎及びその計算については、小田原市国民健康保険条例の規定にかかわらず、従前の通り扱いを定めておきます。

●小田原市国民健康保険条例の臨時特例に関する条例
例の一部を改正する条例
合併により従前の町村の国民健康保険が実施されていましたが、本年度に限り、保険料算出の基礎及びその計算については、小田原市国民健康保険条例の規定にかかわらず、従前の通り扱いを定めておきます。

●小田原市国民健康保険条例の臨時特例に関する条例
例の一部を改正する条例
合併により従前の町村の国民健康保険が実施されていましたが、本年度に限り、保険料算出の基礎及びその計算については、小田原市国民健康保険条例の規定にかかわらず、従前の通り扱いを定めておきます。

第十回 成人学校終る

小田原市教育委員会の主催で十一月十五日から約一月にわたり開設された第十回成人学校は十二月十六日午後七時中央公民館において閉校式を挙げ修了者一七八名に達し、鈴木市長（写真は成人学校特別講座）



写真は成人学校特別講座

臨席のもとに、関野教育長から修了証が授与されました。なお今回の成人学校では特別講座として、文学博士金田一京助氏をはじめ、著名人を招いて講演会を行いました。

合併 第六回市内一周驛伝

明春九日・全コース五十軒を走破

町村合併を記念して小田原市、小田原市教育委員会及び小田原青年団連盟では、小田原陸上競技協会主管のもとに、明春一月九日、次により才六回市内一周驛伝を行います。

中畑―富士道橋―富水駅ありませぬ）育成補助金が（才七区）富水駅―相山―西相山―山道橋―沼田―穴部駅（才八区）穴部駅―多古―専売公社―中宿―日加―竹ノ花―市役所

納税貯蓄組合を作りましよ

市民の皆様、国、県市税を容易に、確実に納めるため、納税貯蓄組合を結成することを奨励します。

浦農協前―根府川―米神―早川駅入口、（才二区）早川駅―風祭旧道―板橋―高梨町遊園地前（才三区）遊園地―網一色―今井町―寺町―飯島―鴨宮駅（才四区）鴨宮駅―酒匂―小八幡―国府津駅（才五区）国府津駅―岡入口―田島―別所―下曾我駅（才六区）下曾我駅―千代―

輸出みかんについて

神奈川県産のみかんは古くから相州みかんとして、知られ、小田原市を中心とした近隣丘陵地帯より産出されています。

危険！火の粉

火事は消すより出さない工夫

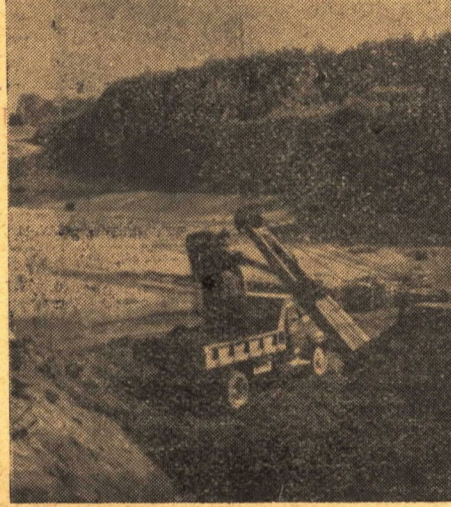
木枯の吹く寒い冬がやって来ましたが、火の粉を使うことが多くなると共に、空気が乾燥して、火災の発生件数も多くなっています。この火災の大部分は火の不始末や油断が原因ですが、この寒空に悲惨な火事をなくすために、もう一度わが家の火の取扱場所を調べて、危険箇所は修理などしておかまど、ストーブ、火消し、取灰、電熱器、アイロン、石油コンロ、こたつ、いろいろなどの火の取扱、煙突の附近特に屋根に接触する部分は危

小田原工場誘致なる

小田原市が工場誘致を始めから大同毛織、P.S.コンクリートに次ぐ三番目のものとして、この程国光産業株式会社小田原工場（新築ボマード）が、市内中新田に建設されることとなり、十二月十三日、会社側及び地元から鈴木市長はじめ関係者多数出席のもとに起工式が行われました。

同工場は、敷地面積九、二七九坪、建坪二、六八一坪（三六棟）工事費約二億八千万円を要する大工場ですが、とりあえず才一期工事として、ハットック工場約二百坪を来年三月までに建設する予定です。

三、所得税の非課税、組合預金利率の高率、及び印紙税の非課税の特典があり、また組合のない地域や、職場は組合を結成されるようお奨めします。なお詳細は市役所税務課、又は最寄の支所でお尋ね下さい。



二階の屋根に降りそそがれ生基板の隙間から棟の中に入り、集積されていきました。その為、鴨居や棟木に灰と交って煤が堆積され、これに火の子が飛んで偶々出火当日、煙突から飛び出た火の子がこれらの消炭と接触、着火し、棟木を焼き、屋根裏へと移って小火となったのであります。又某木工業者の作業場は、日頃から室内でドラム缶を

常任委員会

- △十月四日 才十四回公務員正予算についてほか十一件
- △十月四日 才十四回公務員正予算についてほか六件
- △十月十八日 才十八回建設委員会 総合運動場工事執行についてほか二件
- △十月二十三日 才二十回経済委員会 工場招致についてほか三件
- △十月二十六日 才二十一回経済委員会 農場用地について
- △十一月五日 才十九回建設委員会 町村合併に伴う国府津、酒匂の水道建設計画について
- △十一月八日 才十五回治安委員会 消防用「サイレン」吹鳴についてほか四件
- △十一月九日 才十九回総務委員会 昭和二十九年小田原市歳入歳出追加更正予算ほか三件
- △十一月十一日 才十六回治安委員会 町村合併に伴う消防団の組織について
- △十一月十六日 才十二回厚生委員会 住宅用地の交換についてほか三件
- △十一月十七日 才二十二回経済委員会 昭和二十九年産米供出割当についてほか三件
- △十一月二十二日 才二十回総務委員会 元日加工業株式会社小田原工場土地建物処分についてほか一件
- △十一月二十四日 才十五回公務員委員会 松田町の陳情について
- △十一月二十五日 才二十回経済委員会 威張山林道開設についてほか二件
- △十一月二十七日 才十三回厚生委員会 国民健康保険運営協議会委員の委嘱についてほか七件
- △十一月二十九日 才二十

小田原市総合運動場建設工事進む

来年の才十回国民体育大会開催に備え、市内十字四丁目九七一番地に新設工事の陸上競技場は、失業対策事業として昭和二十六年着手以来関係者の携まざる努力と市体育関係者、青年団、ボイスカウト及び市役所職員等の勤労奉仕により工事が進められており、十一月から本格の突貫工事に入り、本格的な、ビライラスンヤル等を駆使して整地工事は著しく進捗し、明年二月には整地が完了する見込みであります。また軟式庭球場は、十二月十一日整地工事が完了し、慈恵明年度からそれぞれ本部建物、観覧席その他の施設工事に着手する運びとなりました。

△十一月十八日 才十八回建設委員会 総合運動場工事執行についてほか二件
△十月二十三日 才二十回経済委員会 工場招致についてほか三件
△十月二十六日 才二十一回経済委員会 農場用地について
△十一月五日 才十九回建設委員会 町村合併に伴う国府津、酒匂の水道建設計画について
△十一月八日 才十五回治安委員会 消防用「サイレン」吹鳴についてほか四件
△十一月九日 才十九回総務委員会 昭和二十九年小田原市歳入歳出追加更正予算ほか三件
△十一月十一日 才十六回治安委員会 町村合併に伴う消防団の組織について
△十一月十六日 才十二回厚生委員会 住宅用地の交換についてほか三件
△十一月十七日 才二十二回経済委員会 昭和二十九年産米供出割当についてほか三件
△十一月二十二日 才二十回総務委員会 元日加工業株式会社小田原工場土地建物処分についてほか一件
△十一月二十四日 才十五回公務員委員会 松田町の陳情について
△十一月二十五日 才二十回経済委員会 威張山林道開設についてほか二件
△十一月二十七日 才十三回厚生委員会 国民健康保険運営協議会委員の委嘱についてほか七件
△十一月二十九日 才二十

市県民税第4期分

納期限は1月31日

市税は納期限内に納めましよう

市税（固定資産税、市民税）を各納期限内に完納された方に報奨品を贈呈します。

統計図表の入賞者決定

神奈川県統計協会では、統計教育の普及を図るため、さきに九月十五日の締切をもって、県下の小、中学校から才三回統計図表の懸賞募集を行って決定した。この入賞者が決定し、十一月十八日午前十時市長室において鈴木市長から本市関係の入賞者に、それぞれ賞状及び賞品が伝達されました。

豊川財産区議会議員決る

さる十二月十日執行された小田原市豊川財産区議会議員選挙の結果、次の諸氏が当選されました。

- 桑原三九 村山 一良
- 成田五〇 数馬 富蔵
- 成田六七 稲沼 忠義
- 飯泉一〇 夏目 理平
- 飯泉一七 岩本千代治
- 桑原四二 村山 一郎

漁業センサス表彰

昭和二十八年年度行われた漁業センサス（海面及び内水面の漁業について、従事した人を中心に漁獲高など漁業全般にわたって実施した統計調査）は調査員並びに調

小田原けいりん 正月 234567 日 月 火 水 木 金 主催 小田原市